

News Release



2026年2月9日

各 位

株式会社 三十三銀行

「三十三銀行サステナブル預金」の取扱開始について

株式会社三十三銀行（頭取：道廣 剛太郎）は、「三十三銀行サステナブル預金」の取扱いを開始しますので、お知らせいたします。

「三十三銀行サステナブル預金」は、お預かりした資金を、地域の社会的課題・環境問題の解決が見込まれる事業への融資に充当することで、お客さまにESG（環境・社会・ガバナンス）分野での運用機会を提供する定期預金です。

【スキーム図】



本定期預金に預入いただいたお客さまのうち、希望される方は賛同者として当行ホームページ上で公表するとともに、「預入証明書」を発行いたします。

当行は、本定期預金の導入にあたり、「三十三銀行サステナブル預金フレームワーク」を策定のうえ株式会社日本格付研究所（JCR）からセカンドオピニオンを取得しております。

当行は「三十三銀行サステナブル預金」を通じて、持続可能な社会の取り組みに関心をお持ちのお客さまのニーズにお応えしてまいります。

記

【商品概要】

名称	三十三銀行サステナブル預金
対象のお客さま	法人・個人のお客さま
募集総額	200 億円
募集期間	2026年2月16日（月）～2026年8月31日（月）
預入期間	6ヶ月または1年
預入金額	1,000万円以上（1円単位）
適用金利	預入時の大口定期預金の店頭表示金利
本預金の充当対象	<ul style="list-style-type: none">・第三者機関から国際原則等に関する評価や第三者意見を取得しているポジティブ・インパクト・ファイナンス・再生可能エネルギー関連、医療・介護事業者向け融資のうち、資金使途を設備資金に限定した融資
その他	原則、満期日前のご解約はできません。

以 上

三十三銀行

→ サステナブル預金

お預入れいただいたご資金を地域の
社会的課題・環境問題の解決が見込まれる
事業への融資に充当する預金商品です。

募集
期間

2026 2/16月▶8/31月



サステナブル預金を通じて、
持続可能な社会の実現に貢献
するお取り組みの機会を
ご提供いたします。

**募集
金額** **200億円**

※募集期間中であっても募集金額に達した
場合は、終了いたします

商品概要

メリット1 法人

ご賛同いただいた
企業については、
**当行ホームページ上で
公表**いたします。

メリット2

法人 **個人**

預入証明書を
発行いたします
(希望される
方のみ)

ご利用いただける方
新たなご資金でお預入れの個人・法人のお客さま
※当行定期預金からの預替えは対象外となります。

申込み方法
窓口のみ

対象預金
大口定期預金／自動継続型

預入金額
1,000万円以上(1円単位)

預入期間
6ヶ月または1年

適用金利
お預入れ時点の大口定期預金の店頭表示金利

充当先
①ポジティブ・インパクト・ファイナンス(PIF)
②再生可能エネルギー分野への融資 ③医療・介護事業者向け融資

税金
個人のお客さま／20.315%の源泉分離課税 ※マル優適格の方はマル優の取扱いができます。
法人のお客さま／総合課税 ※非課税法人の場合は、非課税が適用されます。

第三者評価機関
株式会社 日本格付研究所(JCR)

ご不明点や詳しい情報は、最寄りの三十三銀行の窓口にお問い合わせください。
裏面に商品概要の詳細やご留意事項を記載しておりますので必ずお読みください。

<https://www.33bank.co.jp/>

三十三銀行



33BANK 三十三銀行

<スキーム図>



商品概要

- 満期日以降(自動継続後)は、通常の大口定期預金として取扱いいたします。
- 原則として、中途解約はできません。やむを得ず中途解約する場合には、当行所定の中途解約利率が適用されます。
- 本商品は預金保険の対象ですが、全額保護の対象ではありません。
(預金保険制度により保護される他の預金と合計して、預金者1人あたり1金融機関毎に元本1,000万円までとその利息が保護されます。)
- その他記載のない事項については、大口定期預金の商品説明書に準じます。
- 店頭およびホームページに商品説明書をご用意しております。

ご留意事項

- サステナブル預金としてのお取扱い(環境融資への充当に使途を限定したお取扱い)は、初回預入期間のみとなります。
満期日以降(自動継続後)は、通常の大口定期預金となり、資金使途は限定されません。
- 対象となる融資残高が、サステナブル預金の合計預入残高を下回る場合、対象となる融資に充当するまでは現金または現金同等物に充当いたします。
- サステナブル預金を充当する融資は、「三十三銀行サステナブル預金フレームワーク」に基づき、当行が選定いたします。
- サステナブル預金へのお預入れは、募集期間中であっても、募集金額に達した場合は、受付を終了いたします。
- その他、詳細につきましては、当行ホームページに掲載する「三十三銀行サステナブル預金フレームワーク」をご覧ください。

レポート

- サステナブル預金の環境融資への充当状況や環境改善効果等については、少なくとも1年に1回以上、当行ホームページにて公開いたします。

申込欄

サステナブル預金のご利用を希望される方は、下記の申込欄に必要事項をご記入のうえ、お預入れ時にご提出をお願いいたします。

【法人のお客さま】 サステナブル預金をお預入れいただいたお客様のうち、ご希望があった場合のみ当行ホームページにて公表いたします。掲載内容はご住所(市町村まで)、会社名とし、お預入れ金額は公表いたしません。ホームページへの掲載は、予告なく変更または終了する可能性がある旨、ご了承ください。

【法人・個人のお客さま】 サステナブル預金をお預入れいただいたお客様のうち、ご希望があった場合のみ、預入証明書を発行いたします。

お名前 (法人の場合:会社名)		
ご住所 (市町村まで)		
三十三銀行ホームページへの掲載 (法人の方のみ)	<input type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない
預入証明書の発行	<input type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない

株式会社三十三銀行
サステナブル預金フレームワーク

2026年2月 制定

目次

1.	株式会社三十三フィナンシャルグループのサステナビリティに関する取り組み	3
(1)	株式会社三十三フィナンシャルグループのサステナビリティに関する方針等	3
(2)	株式会社三十三フィナンシャルグループのマテリアリティ・KPI	3
(3)	株式会社三十三銀行のサステナブルファイナンスとその意義	4
2.	サステナブル預金フレームワーク	4
(1)	本フレームワーク策定の目的及び背景	4
(2)	本フレームワークの概要	4
3.	第三者によるレビュー	5

1. 株式会社三十三フィナンシャルグループのサステナビリティに関する取り組み

(1) 株式会社三十三フィナンシャルグループのサステナビリティに関する方針等

株式会社三十三フィナンシャルグループ（以下、三十三 FG）は、経営理念「地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。」のもと、企業活動を通じて「持続可能な社会・経済の実現」と「当社グループの企業価値向上」の好循環を目指します。

(2) 株式会社三十三フィナンシャルグループのマテリアリティ・KPI

三十三FGは、2020年3月に「SDGsに関する基本方針」を制定し、SDGsの達成に貢献する取組みを進めてきました。2023年9月、持続可能な社会・経済の実現と三十三FGの企業価値向上を図るため、サステナビリティに対する基本的な考え方を示すものとして、「SDGsに関する基本方針」の上位に位置付ける「サステナビリティ方針」を制定し、特に重点的に取り組むべき4つの重要課題（マテリアリティ）を設定しました。

マテリアリティ（重要課題）
1. 地域経済・地域社会の持続的発展への貢献 お客様の課題やニーズに応じた最適なソリューションの提供と地域の社会課題解決の取組みを通じて、地域経済の持続的発展と将来にわたる豊かな地域社会の実現に貢献します。
2. 気候変動への対応・環境保全 気候変動対応や環境負荷低減に向けた取組みを通じて、地球にやさしい環境づくりに貢献します。
3. ダイバーシティ&インクルージョンの推進 人材育成、女性活躍推進、働き方改革等の取組みを通じて、個性が尊重され多様な人材が溢れる職場環境の整備に努めます。
4. ガバナンスの高度化 多様性のあるガバナンス体制の構築を通じて、経営の効率性と実効性を高めるとともに、適切な情報開示やステークホルダーの皆さまとの対話に努めます。

三十三FGは、持続可能な社会・経済の実現と企業価値向上の好循環を目指し、サステナビリティ目標を設定しています。三十三FGは、サステナビリティ目標の達成を通じて、持続可能な社会・経済の実現に貢献していきます。

項目	目標		
サステナブルファイナンス実行額	2024/4～2027/3（3年累計）	1,500億円	
CO ₂ 排出量	2013年度比	2030年度	70%削減
		2050年度	カーボンニュートラル
エンゲージメント指数（※）	毎年		7点以上

※会社への信頼度、愛着度を指標化し、会社と職員間の関係性を指数化したもの

(3) 株式会社三十三銀行のサステナブルファイナンスとその意義

株式会社三十三銀行（以下、三十三銀行）は、お客さまの再生可能エネルギー関連の取組みや、脱炭素化に向けた設備投資など、持続可能な社会実現のための融資を「サステナブルファイナンス」とし、2021年11月に「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」、2022年5月に「サステナビリティ・リンク・ローン」、2023年9月に「ソーシャルローン」の取扱いを開始しています。「サステナブルファイナンス」に関して、2024年度実績は1,131件・839億円となり、2025年度目標700億円、2024年度から2026年度の3年間で1,500億円の目標を掲げています。

2. サステナブル預金フレームワーク

(1) 本フレームワーク策定の目的及び背景

三十三銀行は、本フレームワークに基づくサステナブル預金（以下、本預金）による安定した資金調達を通じて、持続可能な社会の実現に向けたサステナブルファイナンスの更なる推進を目指すとともに、預金者に対して、ESGへの取組み機会を提供し、地域経済の持続的発展と将来にわたる豊かな地域社会の実現に貢献します。

これまで三十三FGでは、自社のサステナビリティ経営体制の整備のほか、お客さまのサステナビリティ経営をサポートする「SDGs 応援応援パッケージ」やカーボンニュートラルへの取組みをサポートする「脱炭素スタートパッケージ」などのサービスを提供してきました。今後は、お客さまからお預かりした預金をサステナブルファイナンスという形で地域に届けることで、預金を通じて地域の成長と持続可能な社会の実現に貢献できる機会をお客さまに提供することを目的として、本フレームワークを策定しました。

(2) 本フレームワークの概要

① 本預金の資金使途

本預金で調達した資金は、第三者機関から国際原則等に関する評価や第三者意見を取得しているポジティブ・インパクト・ファイナンスに充当するほか、再生可能エネルギー関連、医療・介護事業者向け融資のうち、資金使途を設備資金に限定した融資に限定して充当します。なお、再生可能エネルギー関連、医療・介護事業者向け融資については、環境や社会に対してリスクや負の影響を低減・回避されていることを都度確認します。

本預金の預入期間はサステナブルファイナンスの多くが中長期的な成果を求める性格であることを鑑み、6ヵ月ものまたは1年ものとします。本預金は、円建てのみを対象としており、将来にわたって繰り返し組成することを予定しています。

② 選定プロセス

三十三銀行営業本部は、本フレームワークに適合する融資を選定し、その適合の確認を行ったうえで、最終的に営業企画部長が承認を行います。

③ 本フレームワークにおける資金管理

三十三銀行は、本預金残高と本フレームワークの対象とする融資残高（本融資残高）を確認し、本融資残高が本預金残高を上回る状態を維持するように管理を行います。本預金残高が本融資残高を上回った場合、その超過分は現金又は現金同等物で管理を行い、可能な限り速やかに融資先に充当することでこの超過分を解消するように努めます。

④ レポーティング

三十三銀行は、本預金残高が存在する限りにおいて、下記項目を年1回ホームページに開示する予定です。

- 本預金の預入残高
- 適格サステナブルファイナンスの分類別充当金額
- 本預金の預入残高が適格ファイナンスへの充当総額を超過していないこと
- 適格サステナブルファイナンス毎のインパクトによる貢献が期待される SDGs に係る 17 のゴール（一部ファイナンスに限る）
- その他、適格サステナブルファイナンス分類毎に発現が期待されるインパクトの定量的な指標

※なお、「再生可能エネルギー関連融資のうち資金使途を設備資金に限定した融資」については環境改善効果を示す指標（施設数、発電見込量もしくは発電容量等）、「医療・介護事業者向け融資のうち資金使途を設備資金に限定した融資」については社会的便益を示す指標（施設数等）を開示。

⑤ 外部評価

三十三銀行は、本フレームワークに関して、国際原則等に基づく確認に関する第三者意見を日本格付研究所から取得しています。

3. 第三者によるレビュー

三十三銀行は、本フレームワークの対象となる融資のポートフォリオとそれから発現するインパクトに関して、JCR から年次でレビューを受け、そのレビュー結果を公表します。レビューの依頼に際して、三十三銀行営業本部は JCR に対してレビューに必要な情報を提供します。同部はレビューにおいて JCR に対して提供する情報の正確性に係る専門性を担保するように努めます。

以上